

首都大学東京 法科大学院  
平成22年度 2年履修課程

行政法・商法・民事訴訟法・刑事訴訟法 試験問題  
(平成21年12月13日実施)

試験時間 午後3時00分～午後5時00分

受験に当たっての注意事項

- (1) 受験中は、机の右上に、①大学入試センターが実施した平成21年度適性試験受験票又は日弁連法務研究財団が実施した2009年度法科大学院統一適性試験受験票及び、②本学受験票を置いて下さい。  
机上には、上記受験票、筆記用具、時計、眼鏡以外の物を置くことはできません。
- (2) 筆記用具は、黒インクのボールペン又は万年筆に限ります。これ以外の筆記用具を用いた場合は、0点として採点します。消しゴムで消すことのできるインクや2色（あるいは複数色）のボールペン等の使用は禁止します。  
なお、マーカー、修正液、定規の使用も認めません。
- (3) 携帯電話は身につけず、必ず電源を切って、鞆の中などにしまって下さい。携帯電話を時計として用いることはできません。
- (4) 試験開始の合図があるまで、この問題冊子を開いてはいけません。
- (5) この問題冊子は表紙を含めて2頁あります。問題冊子を破いたり、ホチキス止めをはずしたりしてはいけません。
- (6) 答案用紙の所定欄に、受験番号、氏名を必ず記入して下さい。  
なお、所定欄以外の場所に氏名を記載するなど特定人の答案であることが明らかとなるような行為は一切禁止します。
- (7) 答案用紙は、各科目1枚（表面のみ）のみ配布しますので、汚損しないよう注意して下さい。
- (8) 「法科大学院試験六法」は各試験時間終了時に回収しますので、書き込んだり、頁を折り曲げるなどして汚損しないで下さい。汚損行為は不正行為とみなします。
- (9) 試験室では監督員の指示に従って下さい。不正行為があった場合又は監督員の指示に従わなかった場合には、失格となります。
- (10) 試験終了時刻までは、試験室から退出することはできません。  
なお、他の受験生の受験の妨げとなる行為が認められた場合には、監督員が、試験時間中であっても試験室からの退出を命ずることがあります。

### 行政法 問題

行政行為の瑕疵には「取り消しうべき瑕疵」と「無効の瑕疵」の区別がある。両者を区別する意義及び区別の基準について論ぜよ。

### 商法 問題

議決権行使の代理人を株主に限る旨の定款の定め効力について論ぜよ。

### 民事訴訟法 問題

主張責任と弁論主義の関係について説明せよ。

### 刑事訴訟法 問題

捜査機関による人の容貌についての写真撮影の刑事訴訟上の問題点を指摘し、その点に関する意見を述べよ。